

2025年度 総合型公募制学力入試Ⅲ期(12/14)試験問題

国 語

[60分]

- 注意**
1. 試験開始の合図があるまでこの冊子は開いてはいけません。
 2. この冊子は20ページあります。ページの脱落や解答用紙の汚れがあった場合には、監督者に申し出てください。
 3. 問題冊子には受付番号を記入してください。
 4. 解答は解答用紙の解答欄にマークしてください。
 5. 問題冊子は持ち帰ってもかまいません。

マーク式解答用紙の記入上の注意

1. 解答用紙はすべてHBの**黒鉛筆**で記入してください。

2. マークの記入方法

「正しい例」



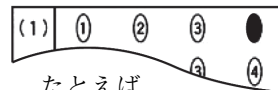
「悪い例」

うまい ●

ほそい ①

短い ①

はみだし ●



たとえば
解答欄(1)に4と
解答する場合、
正確にマークして
ください。

3. 訂正するときは消しゴムでていねいに消し、消しくずを残さないでください。

右図のように×印をつけても消したことはありません。
また指定欄以外には何も記入しないでください。



- ◎ 解答用紙には受付番号と氏名を記入してください。
受付番号は左端から記入し、受付番号欄のマーク欄にも必ずマークしてください。
- ◎ 受付番号を正しくマークしていない場合、採点できないことがあります。

受 付 番 号

受 付 番 号

一、次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

中学や高校の勉強では、ずいぶん暗記をさせられた。歴史の年代や英単語、化学の元素記号など、暗記しなければならぬものは、山ほどあった。正直言つて、暗記は好きではなかった。数学の問題を解くほうが、よほど楽しかった。暗記は、さして意味もわからずに、ただ繰り返し覚えただけだから、そう楽しいものであるはずがない。どうしてこんなにもたくさん暗記しなければならないのか。そう思うことがたびたびあった。

意味もわからずに、ただ暗記しても、しようがないだろうと思われがちだが、じつさいは、結構、暗記は役に立つ。中学のときの世界史で、中国の歴史を習うとき、まず、最初に歴代王朝の名称を丸暗記させられた。殷^{いん}、周、秦、漢、随、唐、……。それぞれの王朝がいつごろなのか、どんな時代だったのか、

A

知らずに、

ただただ覚えた。そんなことをして何になるのだろうと思つたが、王朝の名称と時代順が頭に入っていると、そのあと学んだ

A

な事象を整理し、一望^aするのにすぐ役に立った。中国のソウ^①大な歴史の全貌を頭のなかで

一挙に思い浮かべてみるのは、なかなか爽快なものである。何十年もまえのことなので、もうはつきりとは王朝名を思い出せないが、あのとときの爽快感だけは、いまでも明瞭^bに残っている。

I

日本人初のノーベル賞（物理学賞）の受賞者の湯川秀樹^{ゆかわひでき}も、幼いころから漢文の素読を祖父にやら

されたそうである。漢文の素読とは、意味がわからないまま、ただ漢文を声に出して読むことである。たとえば、

「北の冥に魚あり。其の名を鯤と為う。鯤の大いさ、その幾千里なるを知らず。化して鳥と為るとき、其の名を鵬と為う。……」（『莊子』）と声に出して読む。意味もわからずに、ただただ読む。それは湯川少年にとってなかなかつらいことであつたようだが、その後、大人の書物を読み始めるときに、B 役に立ったそうだと。漢字への慣れにより、文字への「②」抗がまっただくなつたのである。

II このことに関連して、「単純提示効果」という面白い現象がある。同じものに何度も接していると、それを好ましく感じるようになるという現象だ。意味のわからないもの、たとえば無意味な綴り (Kew-Jinx) のようなもの) でさえ、とにかく何度も接していると、イ が増してくる。人間は馴染みのないものには不安を抱き、慣れ親しんだものには安心感を抱く傾向がある。広告を繰り返すのも、この人間の心理を利用している。

お坊さんになる人はよく経典の暗誦を行う。「……色即是空 空即是色 受想行識 亦復如是……」（『般若心経』）。漢文を書き下すこともなく、じかに音読みする。もちろん、意味はわからない。それでも、C 繰り返し読み、おのずと暗誦していく。このような一見、無意味にみえることが、あとで経典の内容を学ぼうと、すこぶる役に立つ。全文が頭に入っていることで、各部分の理解が容易になるのだ。

III これと似たようなことは、私の専門の哲学でも起こる。哲学を勉強しはじめたころ、哲学の本は難解なので、なかなか最初から順に理解していくことができなかつた。理解しがたい箇所につかると、とりあえずそれを読み飛ばしてつぎへ進んでいくしかない。そうすると、そのつぎの部分の理解が十分でなくなる。それ

でも、仕方ないから不十分な理解のまま、さらにさきへ読み進めていく。すると、またしても理解しがたい箇所にぶつかる。このようなことを繰り返し返していると、そのうちほとんど意味がわからなくなり、もう読み進めることができなくなる。こうして途中で挫セツする^③。しかし、挫セツしたままでは、哲学書全体の理解は叶^{かな}わぬ夢になっってしまう。

大事なことは、理解しようなどと思わずに、とにかく全文を読みきることだ。

D

理解しようと思うか

ら、理解できなくなると、挫セツする。最初から理解を求めなければ、最後まで読みきることができる。意味がわからなくても、文字面だけでも結構楽しいものがある。それを頼りにとにかく読む。そして繰り返し読む。もちろん、そうしたところで、わからない箇所が多すぎるから、「読書百遍意自ずから通ず」というわけにはいかない。それでも暗記するくらい繰り返し読んでおけば、そのあと必死の理解を試みることで、何とか理解できるように^cなってくる。理解できないままの全文を読みきることが理解に至る^c必須^cの条件なのである。

IV

数学はひとつずつ順に理解していける。いやむしろ、そうやって理解を積み上げていかないと、全

体が理解できない。このような場合には、意味もわからずに全体を暗記する必要はない。しかし、哲学のように、順に理解していくことができないものもある。各部分がわかって全体がわかるのではなく、全体がわかってはじめて各部分がわかる。このような場合は、意味もわからずに全体を暗記するくらい、何度も全体に接する必要がある。それが理解に向けての

ウ

なのだ。意味を気にせず、とにかく声を出して読む。文字を絵画のよう

に楽しみ、音を音楽のように楽しむ。これが理解へと至る要諦^dなのである。

(信原幸弘『「覚える」と「わかる」―知の仕組みとその可能性―』より)

問一 傍線部①～③のカタカナ部分に相当する漢字を含む熟語はどれか。次の各群の1～4からそれぞれ一つ選べ。

①	1	構ソウ	2	ソウ別	3	正ソウ	4	ソウ健
②	1	官テイ	2	テイ滞	3	テイ当	4	最テイ
③	1	稚セツ	2	屈セツ	3	セツ除	4	セツ遇

①は解答欄(1)にマークすること

②は解答欄(2)にマークすること

③は解答欄(3)にマークすること

問二 空欄 A ～ D に入る最も適切な語はどれか。次の 1 ～ 4 からそれぞれ一つ選べ。ただし、同じ語を二回以上選ぶことはできない。

- 1 おおいに
- 2 なまじ
- 3 いっさい
- 4 ひたすら

A は解答欄 (4) にマークすること

B は解答欄 (5) にマークすること

C は解答欄 (6) にマークすること

D は解答欄 (7) にマークすること

問三 傍線部 a ～ d の語の意味として最も適切なものはどれか。次の各群の 1 ～ 4 からそれぞれ一つ選べ。

a 1 一目に見渡すこと

2 一心に願うこと

3 一般化すること

4 優先順位を決めること

b 1 あかるくまぶしいこと

2 ほがらかなこと

3 はつきりしていること

4 しっかりしていること

問四

空欄ア～ウに入る最も適切な語はどれか。次の各群の1～4からそれぞれ一つ選べ。

	c	1	必ず起こること	2	欠かせないこと			
		3	足りないこと	4	満足していること			
	d	1	最も難しいところ	2	最も興味深いところ			
		3	最も大切なところ	4	最も要領のよいところ			
				a	は解答欄(8)にマークすること			
				b	は解答欄(9)にマークすること			
				c	は解答欄(10)にマークすること			
				d	は解答欄(11)にマークすること			
ウ	1	出発点	2	問題点	3	消失点	4	近日点
イ	1	抽象度	2	解像度	3	高感度	4	好感度
ア	1	献身的	2	具体的	3	倒錯的	4	身体的
								アは解答欄(12)にマークすること
								イは解答欄(13)にマークすること
								ウは解答欄(14)にマークすること

問五 空欄Ⅰ～Ⅳのうち、次の語句Xが入るのに最も適切な箇所はどこか。後の1～4から一つ選べ。

〈語句X〉 それにたいして、

1

2

3

4

解答欄(15)にマークすること

問六 波線部xで述べられている「単純提示効果」という現象によると、波線部yのように、「広告を繰り返す」

とどのような結果になると予測できるか。最も適切な内容を次の1～4から一つ選べ。

- 1 同じ広告を何度も繰り返し見たので、その商品の嘘を見抜けるようになった。
- 2 同じ広告を何度も繰り返し見たので、その商品に親しみが湧き欲しくなった。
- 3 同じ広告を何度も繰り返し見たので、その商品を見飽きて興味を失った。
- 4 同じ広告を何度も繰り返し見たので、その商品の残像が脳裏から離れなくなった。

解答欄(16)にマークすること

問七 次の文のうち、本文の内容に沿って適切でないものはどれか。次の1～4から一つ選べ。

- 1 お坊さんになる人は、意味がわからなくても経典の暗誦を行うことで後の理解を容易にしている。
- 2 中学生の頃、中国の歴代王朝の名称を丸暗記することは、歴史の全体像を整理し理解するのに役立つ。
- 3 数学を学ぶには、まずは全体を理解してから各部分を積み上げて順に理解するほうがよい。
- 4 哲学書を理解するには、最初から理解しようとせずとにかく最後まで読み切ることが大切である。

解答欄(17)にマークすること

二、次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

技巧はうまい方がよろしい。

いい画は皆本当に巧妙である。よく技巧ばかりうますぎるとか、あまりうま過ぎて「A」とかいつて、技巧の上手という事を幾分いやしむ考えがある。

しかし、そういう画は大てい、技巧が目立つ画なのであつて、技巧が本当に上手過ぎるといふほどの事でもない。ただに技巧のみからいつたとて、本当に「B」は、それらの画の技巧なぞよりどのくらい巧妙なものか知れはしないと思う。

例えば、技巧の巧妙そのものようにいわれる、ツオルンなどの技巧と、^{※1}レオナルドあたりの技巧とを、技巧だけはなしてその巧拙をくらべてみても、とてもツオルンはレオナルドの足下にも及ばないと思う。技巧上の感じの浅薄とか、深いとかいう内容的な処はいわずただ外面的な、^{わざ}技としてだけみても、レオナルドの技がツオルンなどとは段ちがいのものであろうと自分には思われる。

これは、その内容が深いから、従つてその下僕であるところの「C」が、いわば苦勞していろいろな経験を重ね重ね練られ練られた結果であろうと思う。(a)、用材の運用の複雑な変化をおのずと会得してしまう

訳である。I

これに反して、内容の浅薄なものは、その主人が簡単だから、その下僕であるところの「C」も働き方が簡単である。如何にたくみに動いても要するに一つ調子で、苦勞が足りないから、うまさうまさが簡単である。II

(b) 技巧のうますぎるという画はつまり、技巧が見えすく画なのであって、「D」ところから技巧だけが目に入るのである。III

内容（つまり、内なる美）が技巧を支配し切つていれば技巧はますます生きて生きて冴きえて来るのであるが、(c)、技巧はその内容をますます口骨①に表わすためにのみ生き働くので、常に美の後ろに隠れてしまう。IV

本当にいい画は、その技巧だけを見ても、実に真ま似る事も出来ぬほど、幻妙なものでありながら、画をみる時、一つもその技巧で人に迫らない。どこをどう描いたというような事は、特にそれを注意してみる以外には、目につらない。ただ「美」が、人を撃つ。「E」。

技巧が生きているという事はこの事を擱おいて外にない。技巧は、己おのが完全に死ぬ時に、己れを完全に生かす。技巧Xは自らみずか生きることは出来ない。自らは、完全に主につかえ切つて、主を完全に生かす時、その後ろにおいて生きるのである。

かくて自分はやっぱり、技術の上のソツやアクをきらう。完全、完成、エン熟②という事は深い芸術にはなくてはならぬ域である。そしてそういう域に至ると、アクやソツはあるべきでない。アクがぬけていない感じや、拙劣な技法やの見えるという事は、芸術としてよし第一義の事でないにしても、第一義の芸術には、先ずない方が

本当である。

近代になつて、一方の芸術家の内に、内容を偏重するために、技巧を軽視し、または、技巧そのものを悪いもののようにさえ思うような傾向が見える。これは、内容のない、技巧ばかりな浅薄な画があまりに多く生まれたことの反動であろうが、さりとて、なさけないものに芸術ともあろうものが反動したものではないか。

芸術、または芸術家はもつと、深い処、高い処に立っていていいはずだ、技巧ばかりの浅薄なものが如何に多く生れたとて、それで技巧というものを悪いものだと思ふとはちと情ない仕儀である。そんな事にぐらつくようでは本当の芸術の事は分らない。

率直とか、朴訥ぼくとつとか、正直とかいう事の偏重も近代の一つの癖である。がそれらのものは、「F」なものに過ぎないから、芸術にとつて第一のものではない。技巧を卑しむ考への人には多く、この率直主義、朴訥主義が多い。技巧なぞ何だという。内容がよければそれでいいという。そういう人からみると技巧を弄ろうする事は、不純で、虚うそギに見える。純真な心は、技巧Yなどを通るのはまどろこしいという。

(d)、かかる簡單至極な、正直主義者は、要するにその「内容」の簡單至極であるという事を表白するに過ぎない。技巧をかりずに直接に出せる内容があるとすれば、それは極めて簡單な者に過ぎない。深く、複雑なる、内容(美)が、表われるために、用いられる手段と、その変化が、即ち技巧の生れるゆえんなのである。

嘘Zをつつためにのみ技巧が必要なのではない。より、本当の事をいうためには、よりよき技巧を必要とする。

本当を語る難かしさよ。本当を語る事は嘘をつく事より如何に難かしいか、そこに本当の技巧が必要なのである。外面という事を何でも卑しいものとするのは笑うべきである。外面的なのはいけないが外面という事はよい事でもわるい事でもない。技巧というものは、内容に対して外面の務めを持つものだが、それは悪い事でもない事でもない。

自分は芸術に、正直とか、率直とかが問題になるようでは心ぼそいと思っている。そんな事はあたり前の事で芸術はそれから先の事である。近代人は、価値の意識に目ざめた、力渡期^④にある故か、ともすると、この簡単な正直主義、内容唯一主義になりたがる、が芸術の正解はもつと、超時代的、絶対的でなくてはならない。

無論、内容は尊ぶべきだがしかし、そんな事が問題になるようでは芸術家としては心細い。「G」その上で、或る域まで来るとひとりで技術をよりよくなり見がきたい願望が起つて来るものである。

こういう立場から、近代において尊ばれている画を見る時クラシックの立派なものに、その画の格の遠く及ばぬものの多いのを切に感じる。

しかしこの実感は、芸術を或る処まで、きわめないと切実には分らない。

(酒井忠康編『岸田劉生随筆集』より)

※1 ツオルン アンデシユ・ソーン スウェーデンの画家、彫刻家、エッチング版画家。

※2レオナルド・ダ・ヴィンチ。現在のイタリアのルネサンス期の芸術家。「モナ・リザ」等が知られる。

問一 傍線部①～④のカタカナ部分に当たる漢字と同じ漢字を使用するものはどれか。次の各群の1～4からそれぞれ一つ選べ。

- | | | | | | | | | |
|---|---|---------|---|---------|---|---------|---|--------|
| ① | 1 | 賄口を渡す | 2 | 溶鉱口の炎 | 3 | 道口の封鎖 | 4 | 口天のお風呂 |
| ② | 1 | 楕エン形の卵 | 2 | エン側のある家 | 3 | 妖エンに輝く | 4 | 公エンの掃除 |
| ③ | 1 | ギ人法で譬える | 2 | ギ心暗鬼に陥る | 3 | 裁判でギ証する | 4 | 詐ギ罪の立証 |
| ④ | 1 | 力激な発言 | 2 | 高等学校の力程 | 3 | 力値の変化 | 4 | 受験の力目 |
- ①は解答欄(18)にマークすること
②は解答欄(19)にマークすること
③は解答欄(20)にマークすること
④は解答欄(21)にマークすること

問二 空欄〔 A 〕に入る最も適切な表現はどれか。次の1〜4から一つ選べ。

- 1 興味がない
- 2 玄人らしさが無い
- 3 面白くない
- 4 本物らしさが無い

解答欄(22)にマークすること

問三 空欄〔 B 〕に入る最も適切な表現はどれか。次の1〜4から一つ選べ。

- 1 立派な画の技巧
- 2 いい加減な画の技巧
- 3 やり過ぎた画の技巧
- 4 拙劣な画の技巧

解答欄(23)にマークすること

問四 空欄「C」に入る最も適切なものはどれか。次の1～4から一つ選べ。

- | | | | | | | | |
|---|----|---|----|---|---|---|----|
| 1 | 用材 | 2 | 内容 | 3 | 画 | 4 | 技巧 |
|---|----|---|----|---|---|---|----|

解答欄(24)にマークすること

問五 空欄「a」～「d」に入る最も適切な語の組み合わせはどれか。次の1～4から一つ選べ。

- | | | | | | | | | |
|---|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|
| 1 | a | だから | b | つまり | c | しかし | d | しかも |
| 2 | a | つまり | b | だから | c | しかも | d | しかし |
| 3 | a | しかも | b | つまり | c | しかし | d | だから |
| 4 | a | しかし | b | しかも | c | だから | d | つまり |

解答欄(25)にマークすること

問六 空欄「D」に入る最も適切な内容はどれか。次の1～4から一つ選べ。

- 1 技巧を信頼し過ぎる
- 2 内容がないか不足である
- 3 内なる「美」しか眼中にない
- 4 楽をしてよく見せる

解答欄(26)にマークすること

問七 次の一文が入る箇所を本文のⅠ～Ⅳから一つ選べ。

練られ方が足りないから、十分なうまさに至る事が難かしいのである。

- 1 I
- 2 II
- 3 III
- 4 IV

解答欄(27)にマークすること

問八 空欄「 E 」に入る最も適切な一文はどれか。次の1〜4から一つ選べ。

- 1 画が美を支配し切っているのだ。
- 2 人が美を支配し切っているのだ。
- 3 美が技巧を支配し切っているのだ。
- 4 技巧が美を支配し切っているのだ。

解答欄(28)にマークすること

問九 波線部Xの内容を最も説明しているのはどれか。次の1〜4から一つ選べ。

- 1 技巧は自分勝手に生きることが出来ない。
- 2 技巧が生き物のように過ぎすことは出来ない。
- 3 誰かが描かないと技巧は画になることが出来ない。
- 4 技巧は絵の内なる美と無縁のまま活かすことは出来ない。

解答欄(29)にマークすること

問十 空欄〔 F 〕に入る最も適切なものはどれか。次の1～4から一つ選べ。

- 1 相対的
- 2 絶対的
- 3 感覚的
- 4 技巧的

解答欄(30)にマークすること

問十一 波線部 Y の意味として最も適切なものはどれか。次の1～4から一つ選べ。

- 1 時間をかけて技巧を使うことは魅力的だ。
- 2 技巧を使うのに時間がかかるのは仕方がない。
- 3 時間をかけて技巧を使うのは面倒だ。
- 4 技巧の使用はゆったり構えることが寛容だ。

解答欄(31)にマークすること

問十二 波線部Zの意味として最も適切なものはどれか。次の1～4から一つ選べ。

- 1 人をだますためだけに技巧が必要なのではない。
- 2 見栄えをよくするためだけに技巧が必要なのではない。
- 3 芸術を見せかけるためだけに技巧が必要なのではない。
- 4 真実を表現するためだけに嘘が必要なわけではない。

解答欄(32)にマークすること

問十三 空欄「 G 」に入る最も適切なものはどれか。次の1～4から一つ選べ。

- 1 内容や美の事は、試行錯誤によって、いずれなんとかなる。
- 2 内容や美の事は、良い作品を見ていたら、理解することが出来る。
- 3 内容や美の事は、黙っていたって、求めぬいている。
- 4 内容や美の事は、理屈で考えてもだめだから、諦めている。

解答欄(33)にマークすること

問十四 本文の内容と合致しないものはどれか。次の1〜4から一つ選べ。

- 1 技巧の目立つ画は、技巧が本当に上手過ぎるというほどの事もない。
- 2 本当にいい画は、どのような技巧が使われているのかわからない。
- 3 深い内容美が表されるための手段として、技巧は生まれてきた。
- 4 芸術をきわめるようになると、技巧をもっとみがかきたいという願望が起こる。

解答欄(34)にマークすること

以上で問題は終わりです。

総合型公募制学力入試 解答

国語 総合型公募制学力入試Ⅲ期

大問	解答番号	解答	大問	解答番号	解答
一	1	4	二	18	4
	2	3		19	1
	3	2		20	3
	4	3		21	1
	5	1		22	3
	6	4		23	1
	7	2		24	4
	8	1		25	2
	9	3		26	2
	10	2		27	2
	11	3		28	3
	12	2		29	4
	13	4		30	1
	14	1		31	3
	15	4		32	2
	16	2		33	3
	17	3		34	2